

分配係数（1-オクタノール/水）の測定—
フラスコ振とう法

正 誤 票

区分	位 置	誤	正
本体	7.4 b) 3)	…の最大温度は…	…の最大濃度は…
	8. c) 6)	緩衝液を用いた場合の正当な理由 組成, 濃度, 緩衝液の pH, 実験前後の水相の pH	緩衝液を用いた正当な理由, 緩衝液の組成, 濃度及び pH, 並びに実験前後の水相の pH
	附属書 1(参考) 1.	原則として水不溶性でなく, 水中で解離も会合もせず, しかも界面活性のない化学物質を対象とする。…	原則として水不溶性でなく, しかも界面活性のない化学物質を対象とする。…

平成 14 年 10 月 9 日作成